

平成二十二年十月二十九日提出
質問第一〇七号

利根川の基本高水に関する再質問主意書

提出者
河野太郎

利根川の基本高水に関する再質問主意書

平成二十二年十月二十六日付けの答弁書（内閣衆質一七六第六〇号）「五について」によると、「平成十年九月洪水の実測値を再現するために国土交通省が用いたモデルのK値、P値、一次流出率、遅滞時間と飽和雨量一百二十五ミリメートルを用いて再計算すると基本高水はどのような値になるか。」という問いに対して、「当該値の計算に係る作業等に時間を要するため、回答は困難」との旨あるが、国土交通省はすでにこの計算を行ったのではないのか。

右質問する。